



CHAPTER 4

サーバステータスのモニタ

アクセスしているサーバのステータスを表示するには、ナビゲーション ペインの [Monitors] 見出しの下にあるリンクを使用します。

[System Status] ページから、次の操作ができます。

- サーバの電源ステータスをモニタし、オペレーティング システムの状態を表示します
- サーバの温度測定値、電圧のしきい値、およびファン速度を表示します
- 最新のサーバ オペレーティング システム障害の画面キャプチャを表示します
- IMM にログインするユーザの一覧を表示します

[Virtual Light Path] ページから、サーバで点灯されるすべての LED の名前、色、ステータスを表示できます。

[Event Log] ページから、次の操作ができます。

- IMM のイベント ログに記録される特定のイベントを表示します
- イベントの重大度を表示します

[Vital Product Data (VPD)] ページから、重要な製品データを表示できます。

システム ステータスの表示

[System Status] ページで、サーバの温度測定値、電圧のしきい値、ファン ステータスをモニタできます。最新のオペレーティング システム障害画面、IMM にログインするユーザ、およびシステム ロケータ LED を表示することもできます。

サーバのシステム ヘルスおよび環境情報を表示するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** IMM にログインします。詳細については、[第 2 章「IMM Web インターフェイスの開始および使用」](#)を参照してください。
- ステップ 2** ナビゲーション ペインで、[System Status] をクリックして、ダイナミックに生成された全体的なサーバの状態のアップデートを表示します。次の図に示すようなページが表示されます。

Integrated Management Module

SN# KQ098M5

System Status

The following links can be used to view status details.

- [System Health Summary](#)
- [Temperatures](#)
- [Voltages](#)
- [Fans](#)
- [View Latest OS Failure Screen](#)
- [Users Currently Logged in to the IMM](#)
- [System Locator LED](#)

System Health Summary

Server power: Off
Server state: System power off/State unknown

Some of the monitored parameters are abnormal
Scroll down for details about temperatures, voltages and fan speeds.

Critical Events

- Redundancy Lost for "Power Group 1" has asserted

Environmentals

Temperatures (°F/°C)

Component	Value	View Thresholds
Ambient Temp	73.40 / 23.00	Thresholds

サーバのステータスによって、[System Health Summary] ページの上部に表示されるメッセージが決定されます。次の記号のいずれかが表示されます。

- グリーンで点灯している円およびフレーズ「Server is operating normally.」
- X を含む赤い円または感嘆符を含む黄色い三角形、およびフレーズ「One or more monitored parameters are abnormal.」

モニタされるパラメータが正常範囲外で動作している場合、[System Health Summary] ページに特定の異常なパラメータの一覧が表示されます。

ステップ 3 ページの [Environmentals] セクション内の、温度、電圧、およびファン速度情報を含む [Temperature] 領域まで下方向にスクロールします。

IMM は、マイクロプロセッサ、システム ボード、およびハード ディスク ドライブ バックプレーンなどのシステム コンポーネントの現在の温度測定値およびしきい値レベルを追跡します。温度測定値をクリックすると、新しいウィンドウが開きます。

Ambient Temp Thresholds (°F / °C)

Sensors	Noncritical	Critical	Fatal
Upper Threshold	100.40 / 38.00	105.80 / 41.00	113.00 / 45.00
Lower Threshold	N/A	N/A	N/A

[Temperature Thresholds] ページには、IMM が反応する温度レベルが表示されます。温度のしきい値は、リモートサーバでプリセットされていて変更できません。

報告された温度は、次のしきい値範囲に対して測定されています。

[Non-Critical] : 温度が指定値に達すると、設定済みのリモートアラート受信者へ温度アラートが送信されます。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Warning Alerts] チェックボックスか、または [Remote Alert Recipient] ページにある [Warning Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。

アラートオプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) または「[リモートアラート受信者の設定](#)」(P.3-15) を参照してください。

[Critical] : 温度が警告値よりも高い指定値（ソフトシャットダウンしきい値）に達すると、設定済みのリモートアラート受信者へ2番目の温度アラートが送信され、サーバはオペレーティングシステムのシャットダウンの順序でシャットダウンプロセスを開始します。その後サーバは自動的にオフになります。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Critical Alerts] チェックボックスか、または [Remote Alert Recipient] ページにある [Critical Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。

アラートオプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) または「[リモートアラート受信者の設定](#)」(P.3-15) を参照してください。

[Fatal] : 温度がソフトシャットダウン値よりも高い指定値（ハードシャットダウンしきい値）に達すると、サーバはただちにシャットダウンして、設定済みのリモートアラート受信者へアラートを送信します。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Critical Alerts] チェックボックスか、または [Remote Alert Recipient] ページにある [Critical Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。

アラートオプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) または「[リモートアラート受信者の設定](#)」(P.3-15) を参照してください。

ステップ 4

[Voltages] 領域まで下方向にスクロールします。モニタされた電源電圧が指定した動作範囲を外れると、IMM はアラートを送信します。

電圧測定値をクリックすると、新しいウィンドウが開きます。

Planar 3.3V Thresholds (Volt)

Sensors	Noncritical	Critical	Fatal
Upper Threshold	N/A	3.56	N/A
Lower Threshold	N/A	3.04	N/A

[Voltage Thresholds] ページには、IMM が反応する電圧範囲が表示されます。電圧のしきい値は、リモートサーバでプリセットされていて変更できません。

IMM Web インターフェイスに、システムボードおよび電圧レギュレータモジュール (VRM) の電圧測定値が表示されます。システムでは、次のアクションが実行される電圧範囲を設定します。

[Non-Critical] : 電圧が指定した電圧範囲より低いまたは高い場合、設定済みのリモートアラート受信者へ電圧アラートが送信されます。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Warning Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。

アラート オプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) を参照してください。

[Critical] : 電圧が指定した電圧範囲より低いまたは高い場合、設定済みのリモート アラート受信者へ電圧アラートが送信され、サーバはオペレーティングシステムのシャットダウンの順序でシャットダウンプロセスを開始します。その後サーバは自動的にオフになります。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Critical Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。

アラート オプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) を参照してください。

[Fatal] : 電圧が指定した電圧範囲より低いまたは高い場合、サーバはただちにシャットダウンし、設定済みのリモートアラート受信者へアラートが送信されます。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Fatal Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。



(注)

ハードシャットダウンアラートは、ソフトシャットダウンアラートがまだ送信されていない場合にのみ送信されます。

アラート オプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) を参照してください。

しきい値に達した場合、IMM は重要でないイベント、重要なイベント、または重大なイベントを生成して、必要に応じていずれかのシャットダウンアクションを生成します。

[Non-critical] : IMM がこのしきい値に達したことを示す場合、警告イベントが生成されます。

[Critical] : IMM がこのしきい値に達したことを示す場合、重要なイベントが生成されます。

[Fatal] : IMM がこのしきい値に達したことを示す場合、重大なイベントが生成されます。

ステップ 5 [Fan Speeds (% of max)] 領域まで、下方向にスクロールします。IMM Web インターフェイスに、サーバのファンの動作中の速度が表示されます (最大ファン速度のパーセンテージで表されます)。ファン測定値をクリックすると、新しいウィンドウが開きます。

Fan 1A Tach Thresholds (RPM)

Sensors	Noncritical	Critical	Fatal
Upper Threshold	N/A	N/A	N/A
Lower Threshold	N/A	530.00	N/A

ファン速度が許容できないレベルまで低下するか、ファンが停止した場合に、ファンアラートを受信します。アラートを送信するには、[Alerts] ページの [SNMP Alerts Settings] 領域にある [Critical Alerts] チェックボックスをオンにする必要があります。

アラート オプションの選択の詳細については、「[SNMP アラートの設定](#)」(P.3-18) を参照してください。



(注) [View Latest OS Failure Screen] 機能はサポートされません。

ステップ 6 [Users Currently Logged in] 領域まで、下方向にスクロールします。IMM Web インターフェイスに、IMM にログインする各ユーザのログイン ID およびアクセス方式が表示されます。

- ステップ 7** [System Locator LED] 領域まで、下方向にスクロールします。IMM Web インターフェイスに、システム ロケータ LED のステータスが表示されます。LED の状態を変更するボタンも提供されています。この領域に表示される図の意味については、オンライン ヘルプを参照してください。

仮想ライトパスの表示

[Virtual Light Path] 画面に、サーバで点灯されるすべての LED の名前、色、ステータスが表示されます。

[Virtual Light Path] にアクセスして表示するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** IMM にログインします。詳細については、第 2 章「IMM Web インターフェイスの開始および使用」を参照してください。
- ステップ 2** ナビゲーション ペインで、[Virtual Light Path] をクリックして、そのサーバの最新のイベントの履歴を表示します。次の図に示すようなページが表示されます。

The screenshot shows the IMM web interface for a server with SN# KQ098M5. The left navigation pane is expanded to 'System Status' > 'Virtual Light Path'. The main content area displays a table with the following data:

Name	Color	Status
Fault	Orange	On
Info	Not Applicable	Off
CPU	Not Applicable	Off
PS	Orange	On
DASD	Not Applicable	Off
FAN	Not Applicable	Off
DIMM	Not Applicable	Off
NMI	Not Applicable	Off
OVER SPEC	Not Applicable	Off
TEMP	Not Applicable	Off
SP	Not Applicable	Off
Identify	Not Applicable	Off
PCI	Not Applicable	Off
CPU 1	Not Applicable	Off
CPU 2	Not Applicable	Off
FAN 1	Not Applicable	Off
FAN 2	Not Applicable	Off
FAN 3	Not Applicable	Off
FAN 4	Not Applicable	Off
FAN 5	Not Applicable	Off
FAN 6	Not Applicable	Off

- ステップ 3** 下方向にスクロールして [Virtual Light Path] の内容すべてを表示します。



- (注)** LED がサーバで点灯していない場合は、[Virtual Light Path] テーブルの [Color] 列は、LED の色が [Not Applicable] であることを示します。

Web インターフェイスからのシステム イベント ログの表示



(注)

システム イベント ログは容量が制限されています。その制限に達すると、ファーストイン ファーストアウトの順で古いイベントが削除されます。

イベント ログにアクセスして表示するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** IMM にログインします。詳細については、第 2 章「IMM Web インターフェイスの開始および使用」を参照してください。
- ステップ 2** ナビゲーション ペインで、[Event Log] をクリックして、そのサーバの最新のイベントの履歴を表示します。次の図に示すようなページが表示されます。

Integrated Management Module

SN# KQ098M5

System
Monitors
System Status
Virtual Light Path
Event Log
Vital Product Data
Tasks
Power/Restart
Remote Control
PXE Network Boot
Firmware Update
IMM Control
System Settings
Login Profiles
Alerts
Serial Port
Port Assignments
Network Interfaces
Network Protocols
Security
Configuration File
Restore Defaults
Restart IMM
Log Off

Event Log

Severity	Date
E Error	04/05/2011
W Warning	04/02/2011
I Info	04/01/2011

Note: Hold down Ctrl to select more than one option.
Hold down Shift to select a range of options.

Filters: None

Index	Sev	Date/Time	Text
1	I	04/05/2011; 06:15:48	Remote Login Successful. Login ID: USERID from Web at IP address 10.99.66.108
2	I	04/05/2011; 05:58:21	Remote Login Successful. Login ID: USERID from Web at IP address 10.99.66.108
3	I	04/05/2011; 05:45:02	Remote Login Successful. Login ID: USERID from Web at IP address 10.99.66.108
4	E	04/05/2011; 05:44:44	Remote access attempt failed. Invalid userid or password received. Userid is from WEB browser at IP add
5	E	04/05/2011; 05:44:21	Remote access attempt failed. Invalid userid or password received. Userid is from WEB browser at IP add
6	E	04/05/2011; 05:43:27	Remote access attempt failed. Invalid userid or password received. Userid is from WEB browser at IP add
7	E	04/05/2011; 05:43:07	Remote access attempt failed. Invalid userid or password received. Userid is from WEB browser at IP add
8	I	04/02/2011; 21:16:43	Remote Login Successful. Login ID: USERID from Web at IP address 10.21.125.156
9	E	04/01/2011; 22:33:19	Redundancy Lost for "Power Group 1" has asserted

- ステップ 3** 下方向にスクロールして、イベント ログの内容すべてを表示します。イベントでは、次の重大度のレベルが指定されています。

[Informational] : この重大度レベルは、注意する必要があるイベントに割り当てられます。

[Warning] : この重大度レベルは、サーバ パフォーマンスに影響を及ぼす可能性のあるイベントに割り当てられます。

[Error] : この重大度レベルは、即時の注意が必要なイベントに割り当てられます。

IMM Web インターフェイスでは、重大度列で黄色の背景に文字 W のある警告イベントと赤い背景に文字 E のあるエラー イベントは区別されます。

- ステップ 4** [Save Log as Text File] をクリックして、イベント ログの内容をテキスト ファイルとして保存します。[Reload Log] をクリックして、イベント ログの表示をリフレッシュします。[Clear Log] をクリックして、イベント ログの内容を削除します。

重要な製品データの表示

サーバが開始すると、IMM はサーバ情報、サーバファームウェア情報、およびサーバコンポーネントの重要な製品データ (VPD) を収集して、それを不揮発性メモリに保存します。ほとんどすべてのコンピュータから、いつでもこの情報にアクセスできます。[Vital Product Data] ページには、IMM がモニタしているリモートの管理対象サーバに関するキー情報が含まれます。

サーバコンポーネントの重要な製品データを表示するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** IMM にログインします。詳細については、第 2 章「IMM Web インターフェイスの開始および使用」を参照してください。
- ステップ 2** ナビゲーション ペインで、[Vital Product Data] をクリックして、サーバ上のハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントのステータスを表示します。
- ステップ 3** 下方向にスクロールして、次の VPD 測定値を表示します。

マシン レベル VPD

サーバの重要な製品データがこの領域に表示されます。VPD の表示で、マシンレベル VPD には汎用固有識別子 (UUID) が含まれます。



(注)

マシンレベル VPD、コンポーネントレベル VPD、およびコンポーネント アクティビティ ログはサーバがオンになっている場合のみ情報を提供します。

表 4-1 マシンレベルの重要な製品データ

フィールド	機能
Machine type and model	IMM がモニタしているサーバタイプとモデル番号を識別します。
Serial number	IMM がモニタしているサーバのシリアル番号を識別します。
UUID	IMM がモニタしているサーバの汎用固有識別子 (UUID) を識別します (32 桁の 16 進数)。

コンポーネント レベル VPD

リモートの管理対象サーバのコンポーネントの重要な製品データがこの領域に表示されます。

表 4-2 コンポーネントレベルの重要な製品データ

フィールド	機能
FRU name	各コンポーネントの現場交換可能ユニット (FRU) を識別します。
Serial number	各コンポーネントのシリアル番号を識別します。
Mfg ID	各コンポーネントの製造業者 ID を識別します。

コンポーネント アクティビティ ログ

コンポーネント アクティビティの記録をこの領域で表示できます。

表 4-3 コンポーネント アクティビティ ログ

フィールド	機能
FRU name	コンポーネントの現場交換可能ユニット (FRU) 名を識別します。
Serial number	コンポーネントのシリアル番号を識別します。
Mfg ID	コンポーネントの製造業者を識別します。
Action	各コンポーネントに対して実行されるアクションを識別します。
Timestamp	コンポーネント アクションの日時を識別します。日付は、 <i>mm/dd/yy</i> 形式で表示されます。時刻は、 <i>hh:mm:ss</i> 形式で表示されます。

IMM VPD

リモートの管理対象サーバの IMM ファームウェア、System x サーバ ファームウェア、および Dynamic System Analysis ファームウェアの VPD をこの領域で表示できます。

表 4-4 コンポーネントレベルの重要な製品データ

フィールド	機能
Firmware type	ファームウェア コードのタイプを識別します。
Version string	ファームウェア コードのバージョンを識別します。
Release date	ファームウェアがリリースされた日付を識別します。